

品番 **LGW45000B** **LGW45000S**
 (オフブラック) (シルバーグレーメタリック)
LGW45000W **LGW45000Y**
 (ホワイト) (プラチナメタリック)

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
 ご使用前に「安全上のご注意」(1～2ページ)を必ずお読みください。
 この取扱説明書は大切に保管してください。
 施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や
 損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で
 説明しています。(下図は図記号の一例です。)



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある
 内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が
 発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



必ず守る

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る
 異常状態が収まったことを確認し、販売店または
 別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。
- ランプは器具表示のものを使用する
 間違った種類、ワット数のランプを使用すると、
 火災、感電のおそれがあります。



必ず守る

- カバーは確実に取り付ける
 取り付けが不完全な場合、浸水による火災、感電
 の原因となります。



分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしない
 火災、感電、落下によるけがのおそれ
 があります。



注意



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。
 設置して10年経つと、外観に異常が
 なくても内部の劣化は進行しています。
 点検、交換してください。
 点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、
 感電、落下などに至る場合があります。
- ◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき
 自主点検してください。
- ランプ交換・お手入れの際は、電源を切る
 通電状態で行うと感電の原因となることが
 あります。
- 器具の取り外しは販売店、工事店に依頼する
 器具の取り外しには資格が必要です。



禁止

- LEDを直視しない
 目の痛みの原因となることがあります。
- 器具に直射日光が当たる状態で点灯させない
 温度上昇によるランプの短寿命や一時的な
 明るさ低下、不点灯の原因となります。



接触禁止

- 点灯中や消灯直後はランプや
 その周辺にさわらない
 やけどの原因となることがあります。
- ◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプや
 その周辺が冷めてから行ってください。

施工説明

安全上のご注意

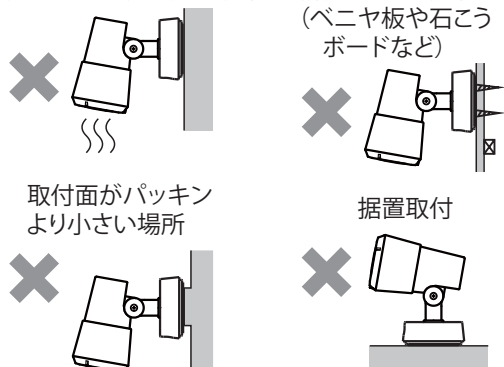
必ずお守りください

警告

■取付面

●次のような場所には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
浴室などの湿気の多い場所 補強のない場所
(ベニヤ板や石こう
ボードなど)



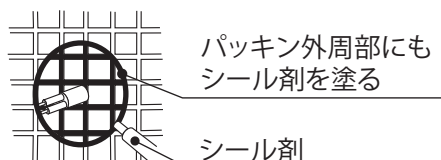
禁止

取付面がパッキン
より小さい場所

据置取付

◎この器具は防雨型、壁面、天井面取付兼用器具です。

●取付面と取付パッキンのスキマおよび パッキン外周部にシール剤を塗る



必ず守る

取付面と取付パッキンとのスキマを防水シール剤
などで埋めてください。
防水が不完全な場合、火災、感電のおそれ
があります。



必ず守る

■その他

●器具の取り付けは、説明書に従い確実に

取り付けに不備があると、火災、感電、落下
によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電の
おそれがあります。

●電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に 差し込む

差し込みが不完全な場合、火災、感電の
おそれがあります。

●器具表示の指定方向に取り付ける

指定方向以外に取り付けた場合、火災、
感電、落下によるけがのおそれがあります。

●壁面取付する場合のみ、説明書に従って、 水抜き穴を開ける

守らないと浸水による火災、感電のおそれ
があります。

●照射方向を調整したあとは、固定ネジを必ず 締め付ける

締め付けが不完全な場合、浸水による火災、
感電のおそれがあります。



アース線
接続

●接地工事は、電気設備の技術基準に従って 確実に

接地が不完全な場合、感電のおそれがあります。

■壁スイッチ

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、 一般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれがあります。



必ず守る



◎調光器の取り外しが必要です。

注意



必ず守る

●付属の梱包材は取り除いて使用する

そのまま使用すると、火災の原因となることが
あります。



禁止

●温度の高くなるものの上に取り付けない

火災の原因となることがあります。

◎ガス機器やその排気筒の上に取り付けないで
ください。

施工前のご確認事項

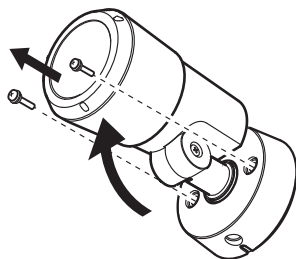
- 壁スイッチを設けることをおすすめします。
壁スイッチを設けると使用しない時やお手入れの際に電源を切ることができます。
- ほたるスイッチと接続する場合は器具 1 台につきスイッチ 3 個まででご利用ください。
(4 個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)

各部のなまえ

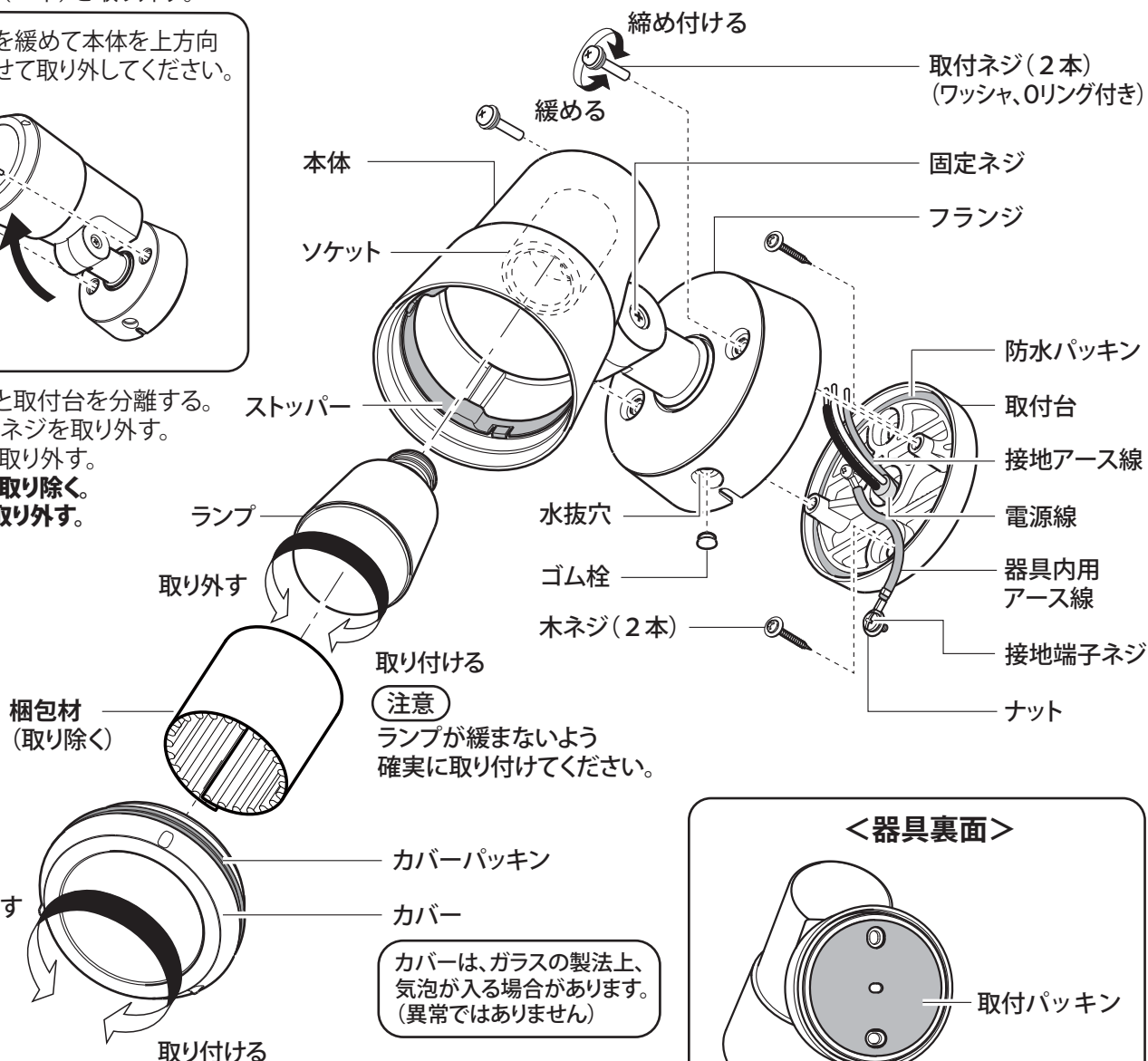
取付前のご準備

- ①取付ネジ(2本)を取り外す。

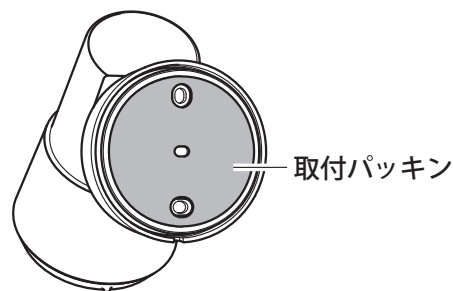
固定ネジを緩めて本体を上方向に可動させて取り外してください。



- ②フランジと取付台を分離する。
③接地端子ネジを取り外す。
④カバーを取り外す。
⑤梱包材を取り除く。
⑥ランプを取り外す。



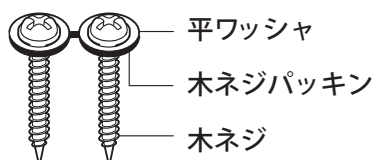
<器具裏面>



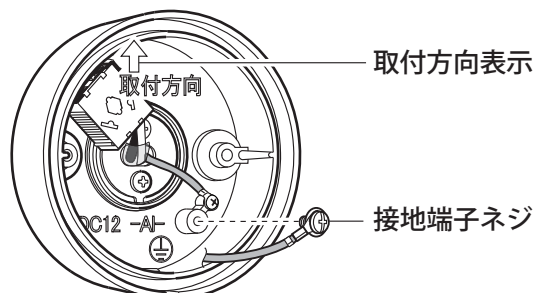
<付属部品>

施工する前にまず付属品をご確認ください。

- 木ネジセット(2本)
木ネジパッキンを切り離して使用してください。

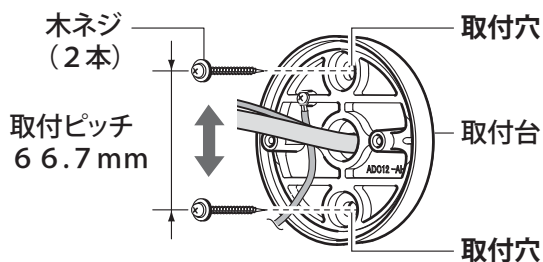


<フランジ裏面>



1 付属の木ネジ(2本)で取付台を取り付ける

- ・木ネジに平ワッシャ、木ネジパッキンが取り付けられていることを確認してください。
- ・取付台は取付穴が垂直方向になるようにして取り付けてください。



2 壁面取付の場合、水抜穴を開ける

壁面取付する場合のみ、フランジ側面からゴム栓を外し、水抜穴を開けてください。
天井取付の場合は、水抜穴を開けないでください。

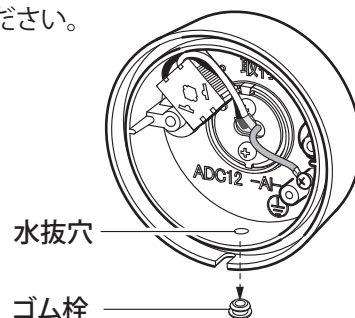


警告



壁面取付する場合のみ、説明書に従って、
水抜穴を開ける

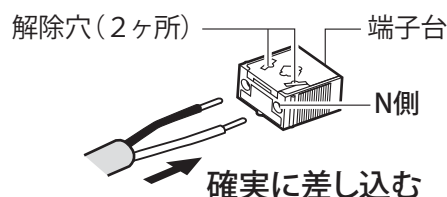
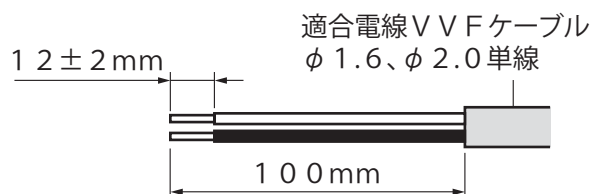
必ず守る 守らないと浸水による火災、感電のおそれがあります。



3 端子台に電源線を接続する

①電源線を下図のように加工する。

②電源線を端子台に差し込む。

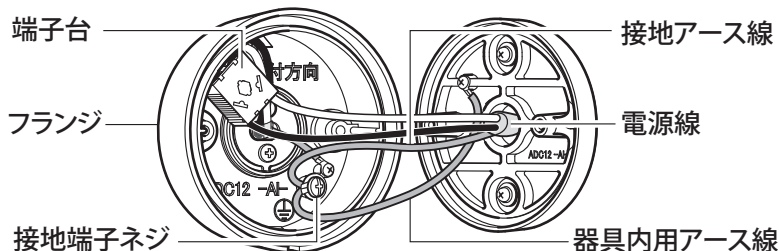


電源線の外しかた
マイナスドライバー等
で解除穴を押しながら
電源線を引き抜く

4 接地工事をする

接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行う

- ・器具内用アース線と共に接地アース線をフランジ裏面の接地端子ネジに取り付けてください。



5 取付ネジ(2本)でフランジを取り付ける

- ・壁面に取り付ける場合、取付方向表示に従って取り付けてください。
- ・取付ネジにワッシャ、Oリングが取り付けられていることを確認してください。
- ・器具を手で押さえ、左右交互に取付ネジを締め付けてください。
- ・器具内用アース線は取付台に収まるようにして、フランジを取り付けてください。

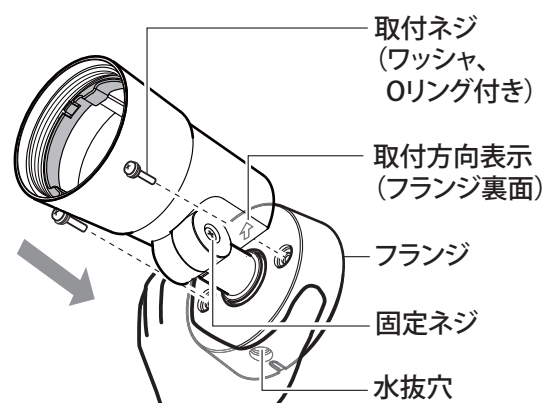


警告



器具表示の指定方向に取り付ける

指定方向以外に取り付けた場合、火災、感電、
必ず守る 落下によるけがのおそれがあります。



6 ソケットにランプを取り付ける

注意 ランプが緩まないよう確実に取り付けてください。

7 本体にカバーを取り付ける

注意 取付前に本体内側とカバーパッキンに付着しているゴミ、ホコリなどをきれいに取り除いてください。

カバー底面がストッパーに当たるまで確実に締め付けてください。締め切った状態でも、カバーと本体はすき間が空きます。



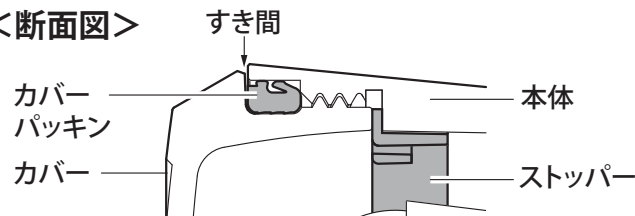
警告



カバーは確実に取り付ける

取り付けが不完全な場合、浸水による火災、感電
必ず守る の原因となります。

<断面図>



8 照射方向を調整する



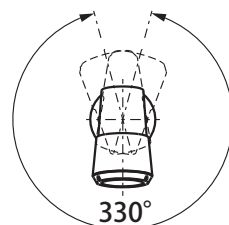
警告



照射方向を調整したあとは、固定ネジを必ず締め付ける

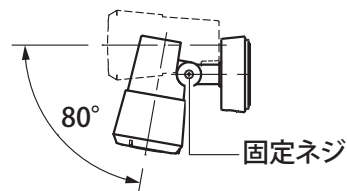
締め付けが不完全な場合、浸水による火災、感電
必ず守る のおそれがあります。

調整可能範囲



●上下照射角度の調整

- ①固定ネジを緩める。
- ②上下照射角度を調整する。
- ③固定ネジを締め付ける。



お手入れについて

安全のため、電源を切ってから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

- ランプの明るさが低下すると、ランプの寿命です。ランプを交換してください。
- パナソニック製ランプをお買い求めください。
- ランプは販売店、工事店にご注文ください。
- ランプの種類は器具に表示しています。白熱灯、電球形蛍光灯は使用できません。

ランプの交換方法

- ①カバーを取り外す
カバーを左に回す

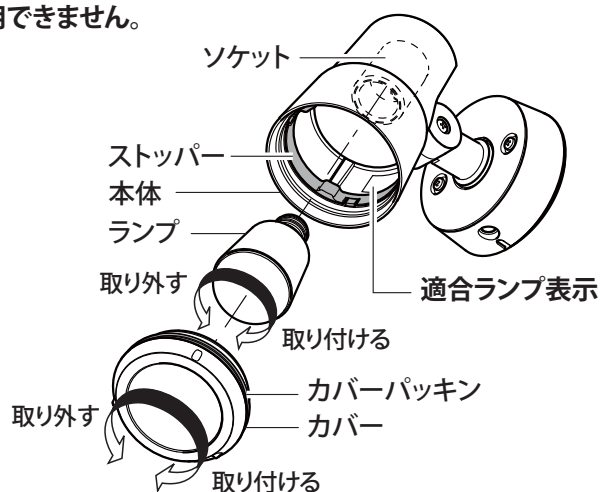
注意 長期使用後カバーが固くて緩みにくい場合は、すべりにくいもの(ゴム手袋等)を使用して取り外してください。

- ②ランプを交換する
 - ・ランプを回しソケットから取り外す
 - ・新しいランプを取り付ける

注意 ランプが緩まないよう確実に取り付けてください。

- ③カバーを取り付ける
カバーにカバーパッキンが取り付けられていることを確認し、カバーを取り付ける

☞ 5 ページ「照明器具を取り付ける」 **7** 参照



警告



カバーは確実に取り付ける

取り付けが不完全な場合、浸水による火災、感電
必ず守る の原因となります。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。

仕様

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	付属ランプ	使用環境
AC100V	50/60Hz共用	6.7W	0.12A	LED電球一般電球タイプ6.7W(E26)	屋外用

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電話 () ー

お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名	住宅用照明器具
●品番	☐ LGW45000B ☐ LGW45000S ☐ LGW45000W ☐ LGW45000Y
☒ 器具のラベルをご参照いただき、品番にチェックをしてください。	
●故障の状況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ランプなどは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 **6年**

*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。